



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# 第3期データヘルス計画について

2024年3月

日本ヒューレット・パッカー健康保険組合

## 第3期データヘルス計画を策定するにあたっての重点項目

当健康保険組合は、次頁掲載の医療費の実態に基づき、医療費の高いもの、健康保険組合として対応することができるものかどうか等を検討した上で、下記の重点項目を中心に計画を実施いたします。

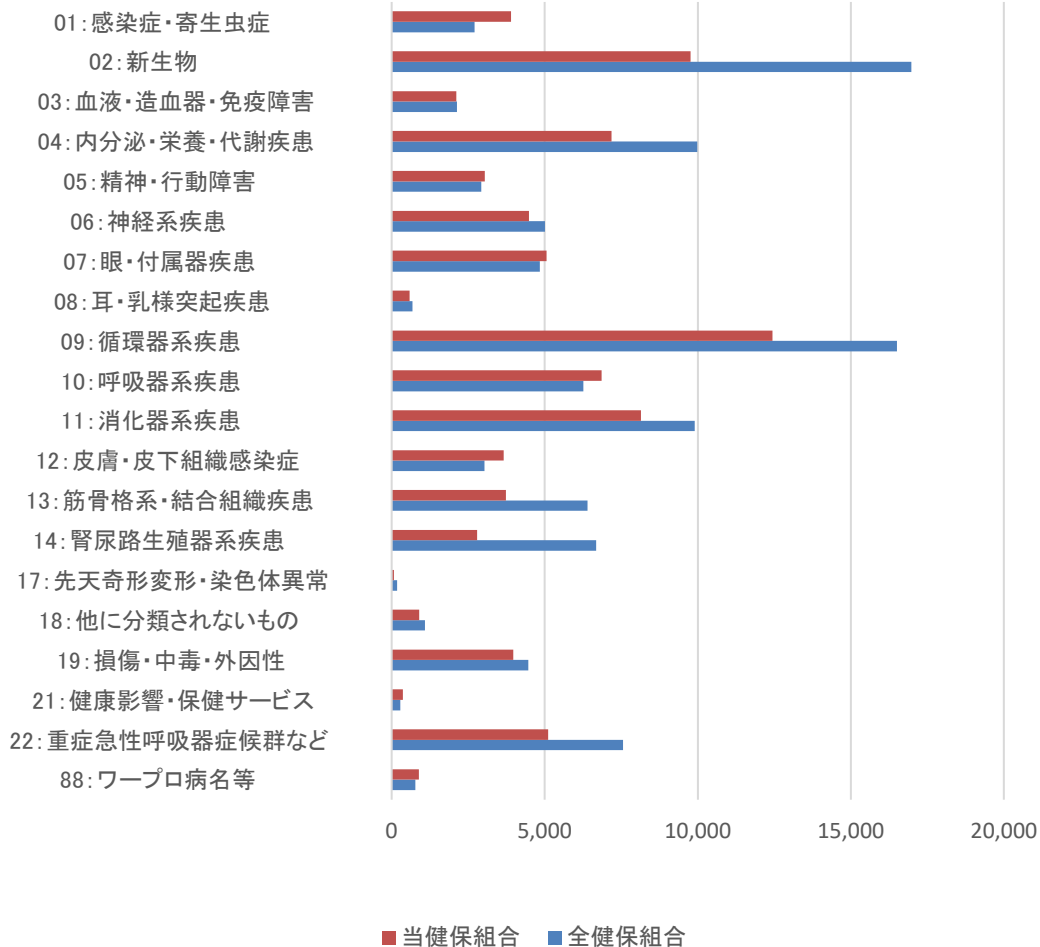
実施にあたっては、加入者のヘルスリテラシー向上を意識したアプローチを行います。

1. 生活習慣病対策
2. がん対策
3. メンタルヘルス対策
4. ロコモ対策、男性・女性特有の健康課題への支援
5. 加入事業所の実態やニーズに応じた取り組み

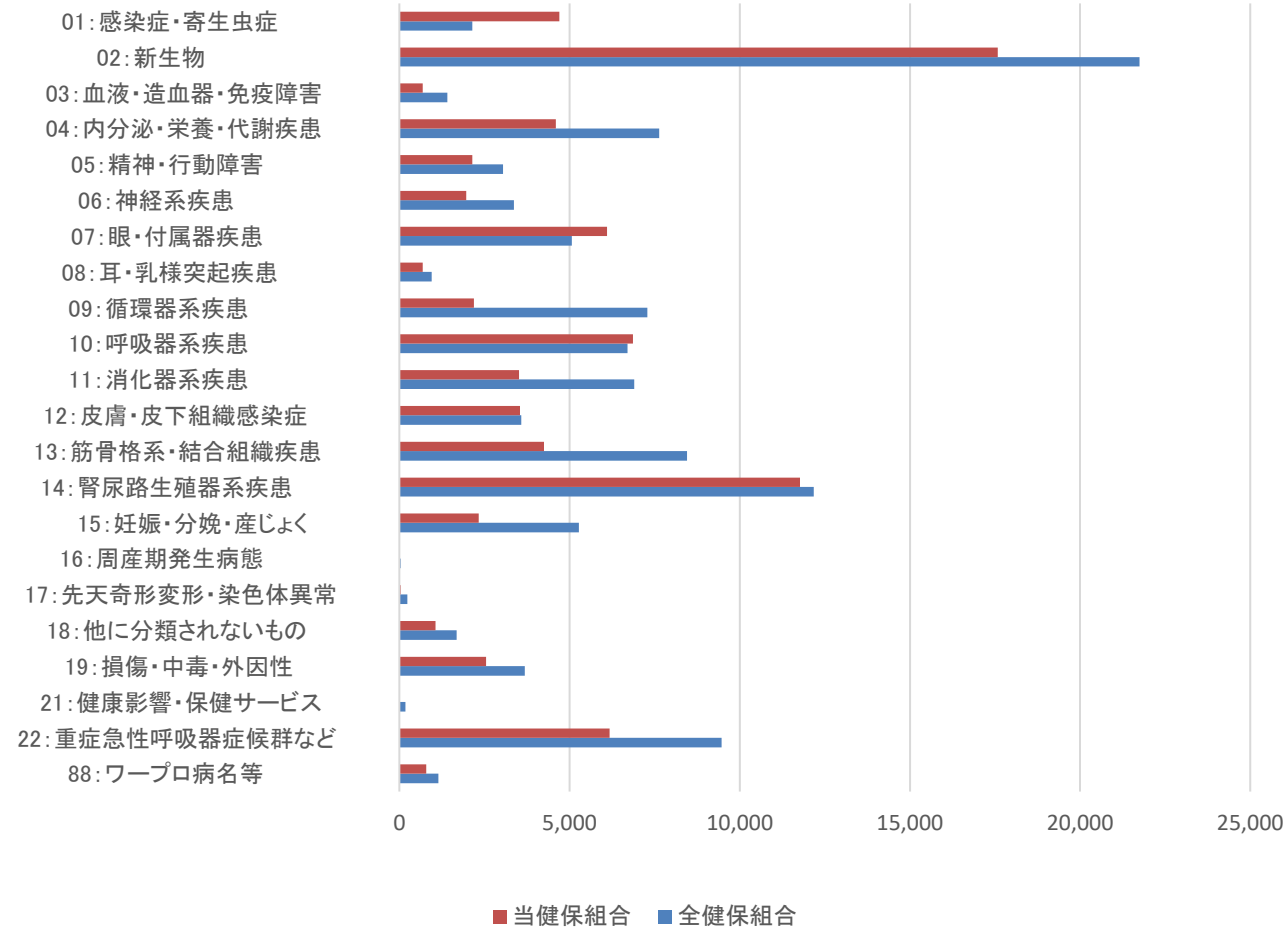
上記についての具体的な事業内容についても後述しておりますので、ご参照ください。

# ＜2022年度現状分析＞疾病大分類別一人当たり医療費

被保険者・男性

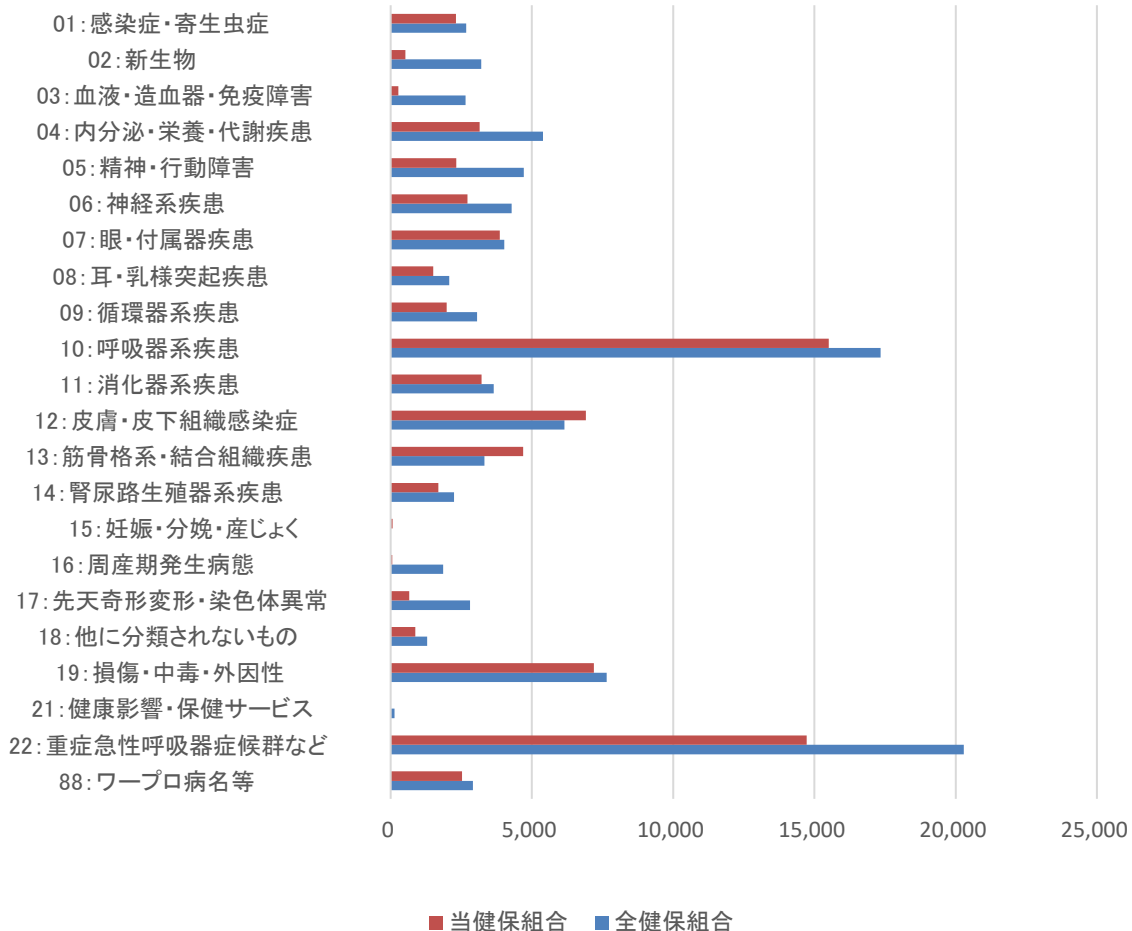


被保険者・女性

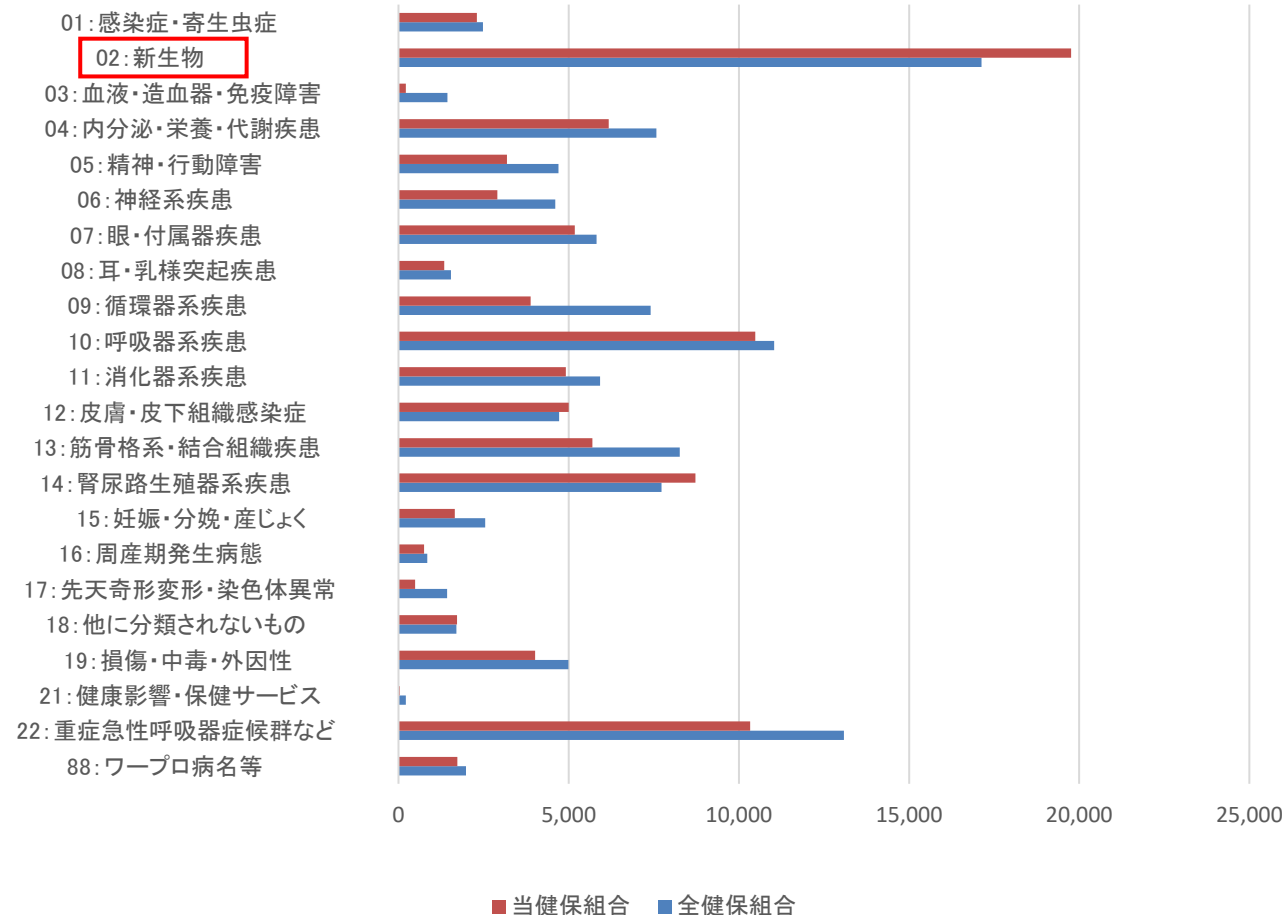


# ＜2022年度現状分析＞疾病大分類別一人当たり医療費

被扶養者・男性

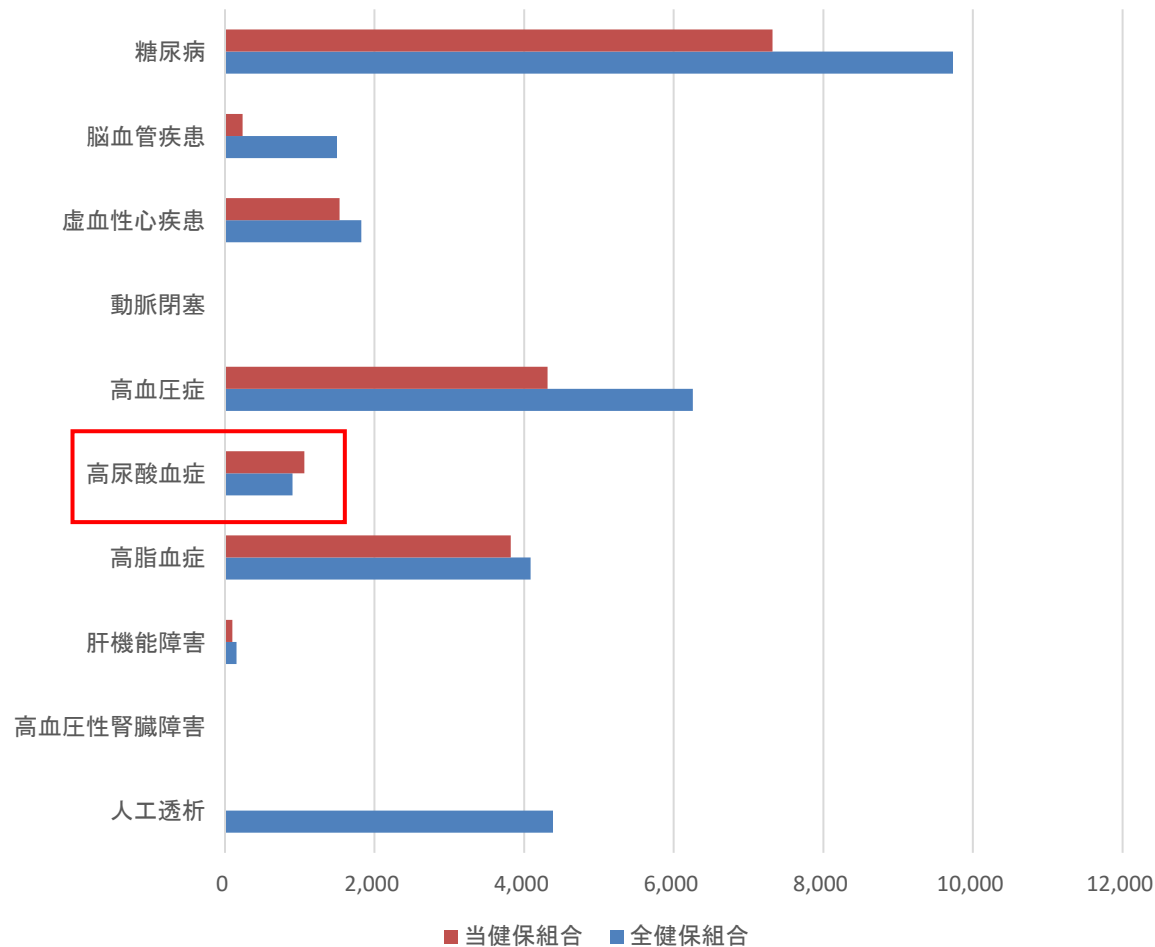


被扶養者・女性

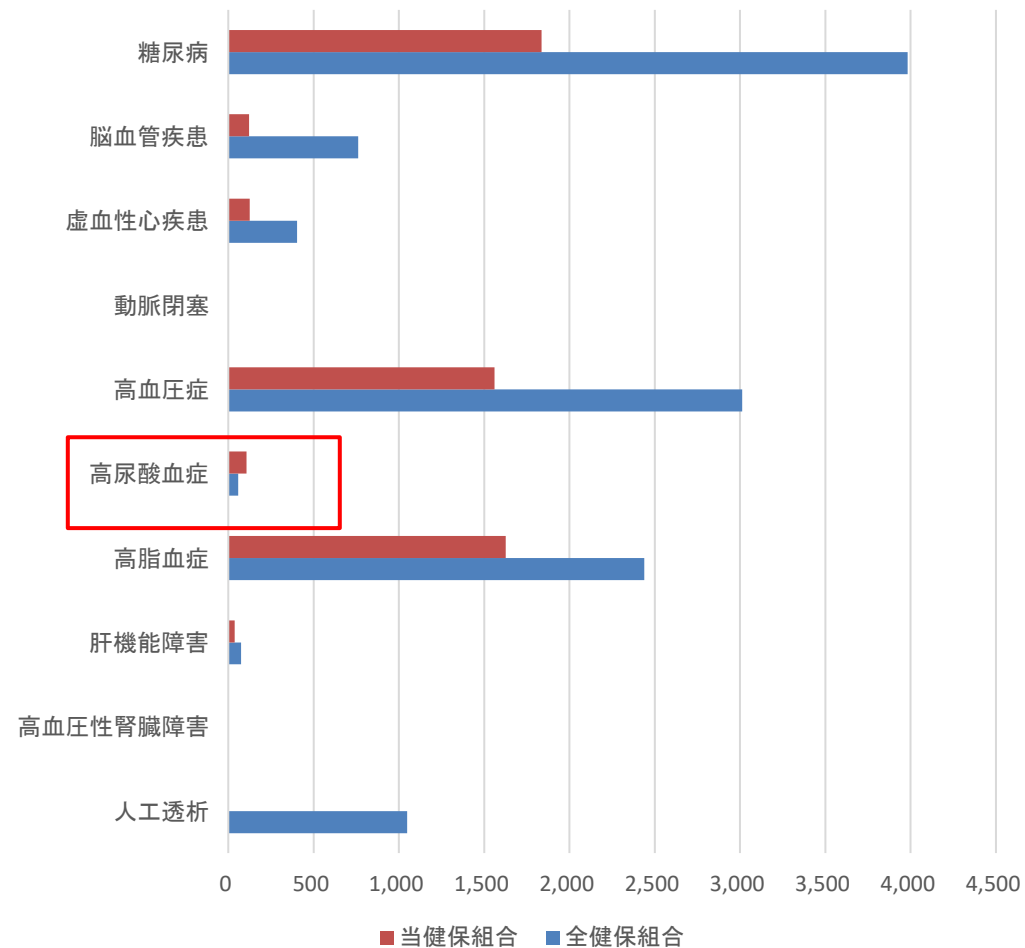


# <2022年度現状分析>生活習慣病に関わる疾病の一人当たり医療費

被保険者・男性

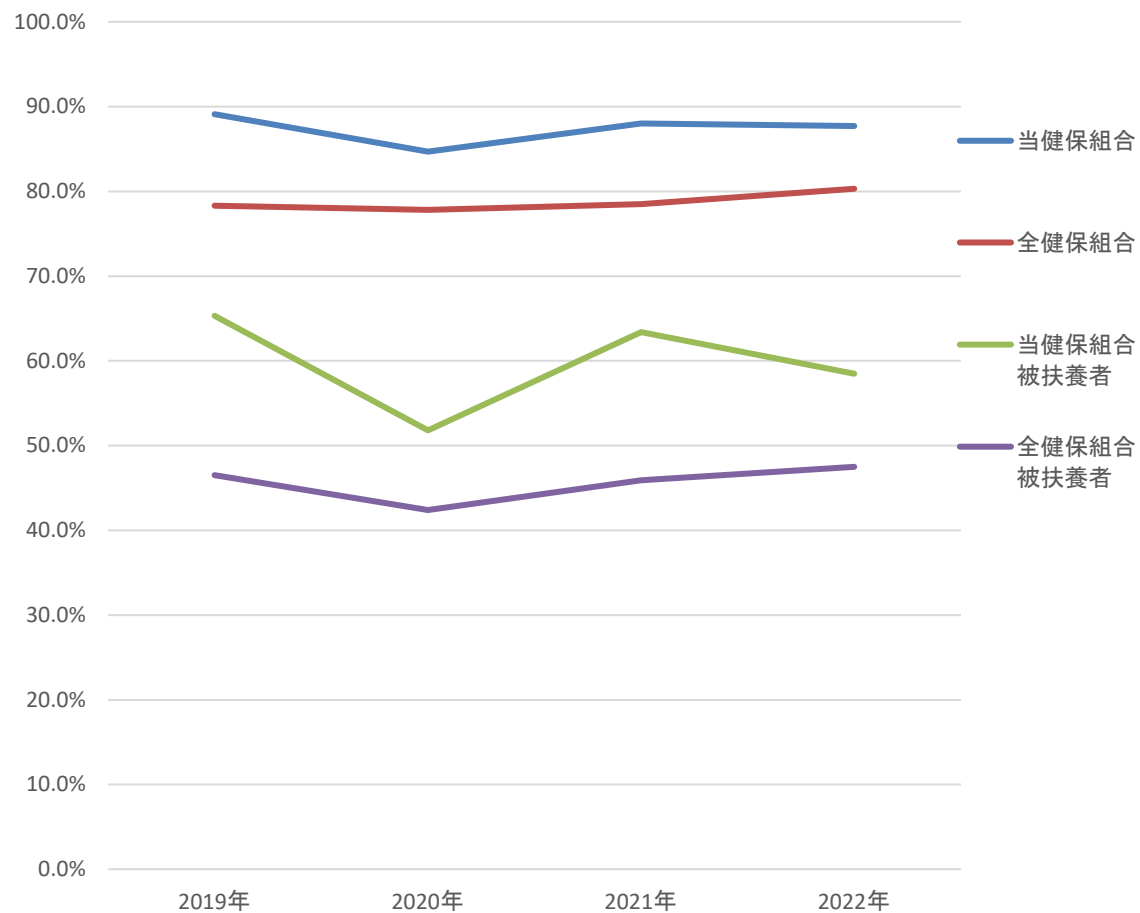


被保険者・女性

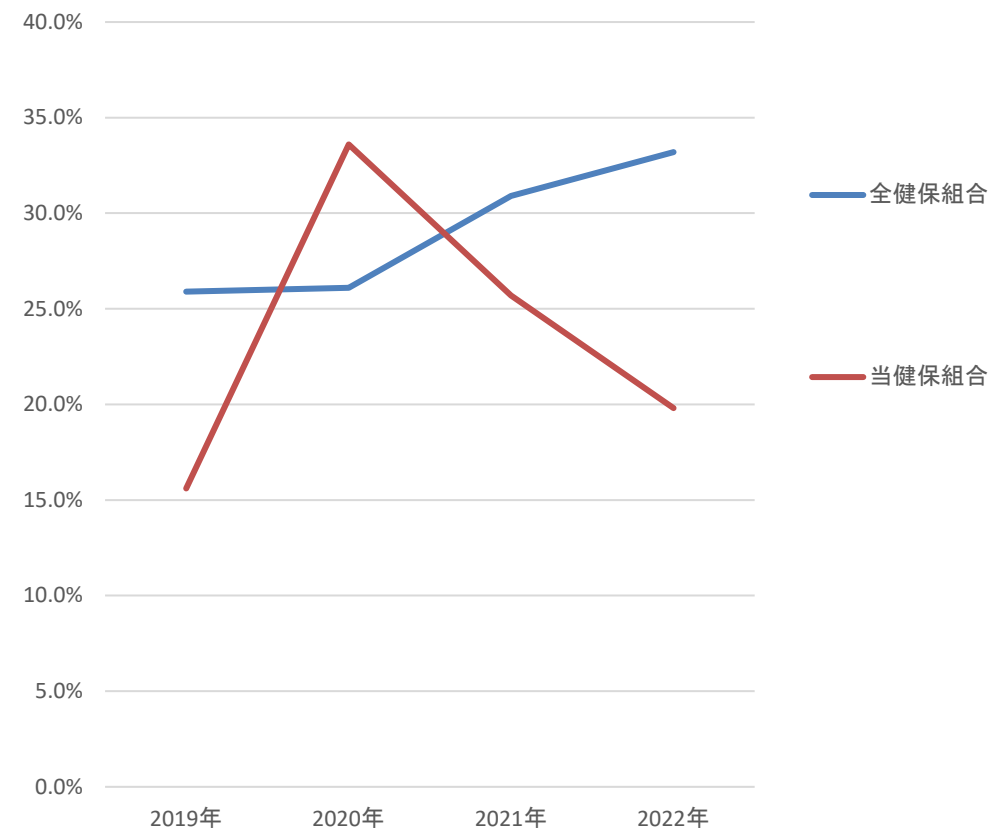


# <現状分析> 特定健康診査受診率、特定保健指導実施率

特定健康診査受診率(目標:90%以上)



特定保健指導実施率(目標:60%以上)



## 1. 生活習慣病対策

既存事業	被保険者	被扶養者
特定健康診査(40歳以上)	○	○
特定保健指導(40歳以上)	○	○
特定健康診査結果通知	○	○
<u>スポーツクラブ利用補助</u>	○	○
特定保健指導 ・35歳～39歳前倒し実施 ・服薬者保健指導	○	○
生活習慣病重症化予防プログラム	○	○
管理栄養士による 新入社員向けセミナー	○	
特定健康診査予約勧奨	事業主主体	○

## 2. がん対策

既存事業	被保険者	被扶養者
<u>子宮頸がん検診</u>	○	○
<u>乳がん検診</u>	○	○
胃がん検診	○	○
肺がん検診	○	○
大腸がん検診	○	○
前立腺腫瘍マーカー検査	○	○
強化事業		
精密検査受診勧奨	○	○

### 3. メンタルヘルス対策

既存事業	被保険者	被扶養者
メンタルヘルスセミナー開催支援 ・管理職向け(ラインケア) ・セルフケア	○	
新任管理職向けオリエンテーション における情報提供	○	
<u>EAP相談窓口の提供と周知</u>	○	○
強化事業		
新入社員向けメンタルヘルスセミナー	○	
<u>ICTカウンセリングサービス</u>	○	○
対面カウンセリングサービス	○	

### 4. ロコモ対策

#### 男性・女性特有の健康課題への支援

強化事業	被保険者	被扶養者
骨活プログラム	○	○
オンライン健康セミナー	○	○

### 5. 加入事業所の実態やニーズに応じた取り組み

既存事業	被保険者	被扶養者
Wellness Café 提供メニュー増加	○	
ファミリーデーイベント への協賛	○	○



# 最重点課題について

目標設定	アウトプット指標	アウトカム指標
被扶養者 特定健診受診率	対象者全員：予約勧奨リーフレット同封 9月末時点未予約者：健診案内再送 自治体ならびにパート先での受診者の実態把握	2024年度：65.0% 2026年度：70.0% 2029年度：75.0%
特定保健指導実施率	保健指導対象者への案内時期の前倒し 保健指導プログラム数の増加 事業主健康管理部門との協働による受診勧奨	2024年度：50.0% 2026年度：54.0% 2029年度：60.0%
後発医薬品使用促進	新規加入者：ジェネリックお願いシール配布 未使用者：差額通知送付 多剤処方者：適正服薬へのご案内	2024年度：85.0% 2026年度：88.0% 2029年度：90.0%

目標設定	対象	アウトプット指標	アウトカム指標
ヘルスリテラシー向上	社員	早期受診キャンペーン実施 特定保健指導への誘導 服薬者保健指導への誘導	重症疾患の発症予防 (虚血性心疾患、脳梗塞、人工透析、がん早期発見) 予防意識向上 (高額医療費、一人あたり医療費の減少)
	家族	健診受診率アップ	